

## 令和 3年度 行政評価事業別シート

	<b>実計対象</b>	<input type="checkbox"/>	<b>評価対象</b>	<input checked="" type="checkbox"/>	<b>新規</b>	<input type="checkbox"/>	<b>完了事業</b>	<input type="checkbox"/>	<b>ゼロ予算事業</b>	<input type="checkbox"/>	<b>担当者</b>	千葉剛成
	<b>全体計画</b>						<b>経費区分</b>		-		<b>内線</b>	3630
<b>事務事業名</b>	15903 生涯学習センター管理事業											
<b>所 属</b>	130600 社会共創部・生涯学習推進課											
<b>施 策</b>	14011800 生涯学習の機会充実											
<b>会計</b>	01 一般会計											
<b>科目</b>	100609 教育費・社会教育費・生涯学習センター費											
<b>事業</b>	010000 生涯学習センター管理事業											
<b>事業目的</b>							<b>事業概要・効果</b>					
学習の場、交流の場づくりとして施設機能の充実、利便性、安全性を高めるため、施設の維持管理を行っていく。						市民が生涯学習を通じ、自ら学び挑戦する心を育み、学んだことを地域に活かしていく活動を推進する。公民館の施設・設備機能の充実を図ることにより、市民や各種団体が、より快適で安全な環境で学習や交流を深めることができる。 特に2021年度以降、LED照明を順次導入し、経費削減と老朽化した照明器具の発火などの事故を防ぐ。また、全施設において冷暖房等使用料の実費を徴収している。						

**PLAN-DO**

**年度実績及び予定**

令和 2年度 実績	令和 3年度 予定
使用者の利便性と安全に配慮した施設の適切な維持管理を実施した。	使用者の利便性と安全に配慮した施設の適切な維持管理を実施。
令和 4年度 予定	令和 5年度 予定
使用者の利便性と安全に配慮した施設の適切な維持管理を実施。	使用者の利便性と安全に配慮した施設の適切な維持管理を実施。
令和 6年度 予定	令和 7年度 予定
使用者の利便性と安全に配慮した施設の適切な維持管理を実施。	使用者の利便性と安全に配慮した施設の適切な維持管理を実施。

指標名	生涯学習センター・地域公民館等の延べ利用者数						
算式						単位	人
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度		
目標値	目標	100,000	150,000	180,000	180,000	180,000	
	実績						
指標選定の理由	第6次須崎市総合計画に同じ						
最終年度目標の根拠	2019年度の現状値とコロナ感染症による利用者減を考慮						
指標名							
算式						単位	
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名							
算式						単位	
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							

事業費

(単位：千円)

		令和 2年度 決 算	令和 3年度 予 算
事業費		23,464	24,962
特定財源	国庫支出金	1,599	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	397	945
一般財源		21,468	24,017
人員数(人)	正規職員	0.2	0.2
	嘱託職員	0.1	0.1
	臨時職員	0.7	0.7
人員コスト	正規職員	1,393.6	1,393.6
	嘱託職員	314.9	314.9
	臨時職員	1,174.6	1,174.6
	計	2,883.1	2,883.1
市民一人当たりの経費		0.5	0.5
総額		26,347.1	27,845.1

(単位：千円)

令和 2年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	5,131	消耗品費1087、燃料費216、光熱水費2966、修繕料862
12節 委託費	3,114	無線通信環境整備委託料1553、エレベーター保守点検委託料702外
14節 工事請負費	72	給湯器交換工事72
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	15,147	会計年度任用職員報酬7308外

(単位：千円)

令和 3年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	8,169	消耗品費1087、燃料費330、光熱水費3772、修繕料2980
12節 委託費	1,746	エレベーター保守点検委託料792外
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	15,047	会計年度任用職員報酬7337外

## CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか</li> <li>行政内部の管理運営上必要な事業であるか</li> <li>市が主体となり実施すべき事業か</li> <li>法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか</li> <li>目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか</li> </ul>	高い
評価コメント	市民の学習の場、中央地域の市民交流の場、かつ避難所としての機能を果たすため、市民に欠くことのできない施設	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の成果は上がっているか</li> <li>目標に対する達成度は十分か</li> <li>市民生活上の課題解決に貢献しているか</li> <li>行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか</li> <li>事業の目的が達成できるような事業内容になっているか</li> </ul>	普通
評価コメント	施設機能の充実、利便性、安全性を高め、施設の適切な維持管理に努めている。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか</li> <li>効率性向上に努めているか</li> <li>使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか</li> </ul>	やや向上
評価コメント	受益者負担の観点から冷暖房施設利用料を徴収している。	

## 振り返り（決算年度の取組み課題）

コロナ禍により様々な制約は生じたが、Wi-Fi設備の導入など施設の適切な整備と維持管理により、利用者に安心・安全・快適な施設となるよう努めた。

## ACTION

## 1次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

## 総合評価コメント

公共施設等総合管理計画個別計画に基づき、使用者の安全を第一に考えながら、快適な施設となるよう維持管理に努める。

## 2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

## 2次評価コメント

生涯学習推進施設として、各世代の利用が促進できる施設管理をすすめる必要がある

## 外部評価

次年度以降の方向性	
-----------	--

## 外部評価コメント

--